

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち1枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	前田 和文議員	森林環境譲与税（仮称）について	<p>平成 29 年 12 月に閣議決定された政府の平成 30 年度税制改正の大綱では、市町村主体の森林整備や木材利用、普及啓発等を進めるため、平成 31 年度から森林環境譲与税の交付が、そして平成 36 年度から本格的に森林環境税を国税として創設することが盛り込まれた。</p> <p>この中で平成 31 年度から交付される予定の森林環境譲与税について何う。</p> <p>(1) 対象となる森林は伊佐市内にどのくらいあるか。また市有林整備には使えないのか。</p> <p>(2) 伊佐市では森林環境譲与税を使ってどのような計画を考えているのか。またその効果は。</p> <p>(3) 市内には所有者不明の山林が多数あると思うが対策はどうするのか。</p> <p>(4) 森林整備を実施する市内の事業者の受入れ体制は整っているのか。</p> <p>(5) 平成 31 年度以降の森林環境譲与税交付額はどの程度交付される予定か。</p>	市長	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち2枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	森田 幸一議員	1 有害鳥獣被害防止対策について	<p>(1) 有害鳥獣の捕獲数の推移について</p> <p>(2) 昨年度の農産物の被害面積と被害金額について</p> <p>(3) 猟銃やわなの免許資格者の状況、人数や年齢構成について</p> <p>(4) 捕獲鳥獣の商品開発、販売や流通経路の確立などの取組について</p> <p>(5) 現在の鳥獣処理施設では、処理能力が最大年間 60 頭である。大部分の捕獲鳥獣は埋めたり、狩猟者で処理されていると思うが、捕獲鳥獣を地域の資源として有効活用する観点から、処理能力のある施設に改善するべきではないか。</p> <p>(6) 本市の有害鳥獣対策は今後、どのような計画で推進していくのか。</p>	市長	
		2 記号式投票について	<p>(1) 投票用紙に列記した候補者の中から、有権者は意中候補に丸印を記入する記号式投票は検討できないか。</p>	選挙管理委員会委員長	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち3枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	鶴田 公紀議員	<p>1 全国学力テストの結果について</p> <p>2 庁舎建設の進捗状況について</p> <p>3 想定内外の記録的な異常気象の対応は。</p>	<p>(1) 鹿児島県は、小・中学校一部で全国最低とのこと。伊佐の実態は。</p> <p>(2) 指導の在り方検証が必要と言われるが、どうか。</p> <p>(1) 場所決定の時期</p> <p>(2) 設計委託の時期</p> <p>(3) 着工・完成の時期</p> <p>(4) 議会は別棟か、同棟内に設置か。</p> <p>(1) 豪雨、猛暑、台風多発等々の考え方について</p> <p>(2) 市内の河川堤防決壊した場合の対応策は。</p> <p>(3) 硫黄山噴火災害について</p>	<p>教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち4枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	福本千枝子議員	<p>1 小中学校のエアコン設置について</p> <p>2 小中学校の環境整備について</p>	<p>(1) 今年の夏は酷暑が続き、熱中症により病院に搬送される事態が全国各地で起き、児童・生徒にも同様の事態が発生している。本市においても県下一の暑さの異常気象の状況となった。ここには児童・生徒の健康や授業環境のための空調設備は必要不可欠と思うが、教育長、市長の見解を伺う。</p> <p>(2) 全ての小・中学校に配置となると、多額の予算が発生する。試算はされているのか。</p> <p>(3) 国も学校環境衛生基準を「17度以上 28度以下」に大幅に改善し、空調整備についても早急にしなければならないと報道されたが、現在はどのような状況か。</p> <p>(1) 大阪地震により学校のブロック塀が倒壊し、小4の女子児童が塀の下敷きとなり亡くなった。県下においても危険なブロック塀を取り除いた所もあったが、本市は調査したのか。また、通学路の私有の塀の危険箇所はないか。</p> <p>(2) 学校敷地内の除草については委託された学校校務員が木々の剪定等を含め作業しているが、広大な敷地のため追いつかない学校もあり、かなりの負担がある。夏場だけでも外部へ委託できないのか。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p>	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち5枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	沖田 義一議員	<p>1 硫黄山噴火に伴う対策について</p> <p>2 豪雨、台風等の避難計画について</p>	<p>(1) 硫黄山の噴火に伴うヒ素等の有害物質の恒久的な流出防止対策について伺いたい。</p> <p>(2) 代替水源の確保のための調査、施工について伺いたい。</p> <p>(3) 米の作付けのできない水田の現状と課題等について伺いたい。</p> <p>(1) 伊佐市においても防災マップを作成しているが、十分に活用されているとはいえないと思っている。活用の指導、徹底が必要だと思うが、このことについて伺いたい。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・ 6 日・ 7 日

(17枚のうち6枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	谷山 大介議員	1 子ども医療費について	<p>(1) 伊佐市の子ども医療費助成制度は政令指定都市を除く全国 771 市中最低となっているが、子育て日本一を目指す伊佐市の市長として見解を伺う。</p> <p>(2) 自己負担の引き下げや、考え方について見解を伺う。</p> <p>(3) 3800 筆もの署名が集められている。市民の声に対して市長の見解を伺う。</p> <p>(4) 市長は子ども医療費の助成よりまだ先にやる事があると答弁し、内容として、「ドクターを揃える」「病院を継続させる」「障がいを持った子どもたちへの施策」「予防ワクチン」「健康検査」と答えている。そこで「病院を継続させる」「障がいを持った子どもたちへの施策」について伺う。</p> <p>(5) 準要保護者の非課税世帯以外の世帯など、市長の「普通に社会生活を送っていただける方々」に該当しない生活困窮世帯がある。子ども医療費の助成拡大で誰でも安心して病院を受診できる伊佐市にできないか伺う。</p>	市長	
		2 学校の環境衛生について	<p>(1) 学校環境衛生基準が改定されたが、内容を把握されているのか伺う。</p> <p>(2) 検査器具など物的条件の整備について伺う。</p> <p>(3) 空調設備の設置について伺う。</p>	教育長	
		3 職員の労働環境について	<p>(1) 職員の有給休暇について伺う。</p>	市長	
		4 新庁舎建設について	<p>(1) 検討委員会の内容の公開について</p>	市長	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち7枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	岩元 努議員	<p>1 災害に強い地域づくりについて</p> <p>2 Wi-Fi 環境整備について</p>	<p>(1) 第 1 次総合振興計画 後期基本計画 施策 NO.13 防災体制の充実について伺う。</p> <p>ア 防災訓練の内容と自主防災組織の充実について</p> <p>イ 個別計画の作成状況について</p> <p>ウ 防災設備の地域格差について</p> <p>(2) 防災、観光、まちづくり、住民サービスの高度化として Wi-Fi 環境整備の計画は考えられないか。</p> <p>ア 曾木の滝、Wi-Fi 整備の成果と課題について</p> <p>イ まちづくり、住民サービスの高度化として整備計画は示せないか。</p> <p>ウ 遠隔地居住者の買い物弱者、通院支援として、拠点整備は示せないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち8枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	森山 良和議員	1 どうなる？学校への空調設備設置	<p>(1) 伊佐市内の公共施設における空調設備の状況について</p> <p>ア 管理運用（稼働）の状況は。</p> <p>イ 維持経費は年間どの程度か（修繕費・電気代含む。）。</p> <p>ウ 今後の設置及び廃止計画</p> <p>(2) 市内全ての小中学校へエアコン設置を求めた場合について</p> <p>ア 設置費用及び維持経費はどの程度の試算か。</p> <p>イ 財源確保はどうするのか（国の補助金・提案型など）。</p> <p>ウ 設置する場合の内容は。</p> <p>エ 今後の計画</p> <p>(3) エアコン設置については急務であり必要だと思う。しかし、設置に向けてはしっかりと説明がほしい。財源確保も含め、維持管理費等の予算措置を今後も行なっていくなくてはならない。市民に対して伊佐市の現状を丁寧に説明し、理解をいただかなくては実施できないものとする。学校現場では、伊佐市の気候等をしっかり学び、子どもたちがたくましく育つ環境作りに努めることも、重要になってくるのではないだろうか。設置を行なった場合の効果と影響も含め、どのような考えのもと実施していくのか伺いたい。</p>	市長 教育長	
		2 教育環境向上への取組	<p>(1) 学校現場での ICT 機器の活用はどのようになっているのか。</p> <p>(2) 教職員の労働環境及び働き方改革の内容について</p>	教育長	



# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち9枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	今村 謙作議員	<p>1 伊佐市内の中学校の活性化策について</p> <p>2 小・中学校の空調設備について</p>	<p>(1) 一つの中学校で部員不足で対外試合に出場できない部活がある。市内の中学校同士で連携して出場できるようにできないか。</p> <p>ア 現在、各中学校の部活の内容は。</p> <p>イ 対外試合等の対応はどうなっているか。</p> <p>ウ 教育委員会として、今後の対応は。</p> <p>(1) 今年の夏は非常に気温が高く、気象庁からも災害レベルの暑さであると報道された。また、熱中症対策においても、学校の空調設置は必要ではないか。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p>	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち10枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	武本 進一議員	<p>1 認知症を含む介護予防について、体操教室の参加促進をするには。</p> <p>2 ヘルプカードにおける今後の普及について</p>	<p>(1) これまでの介護予防における体操教室の現状及び課題は何か。</p> <p>(2) 把握している体操教室の種類と教室数、また男女の参加比率について伺う。</p> <p>(3) 新しく参加した方を継続して頂くための具体的な運営方法について伺う。</p> <p>(4) 容易に参加してくれない方がおられた場合、参加を促進するためにどのような取組が考えられるか。</p> <p>(1) 鹿児島県としてヘルプカードを導入すると表明した。そこで、本市としてはこれからどのような対応をしていくのか。</p> <p>(2) どういった人が対象者となるのか。また、該当する方の人数を伺う。</p> <p>(3) 本格的に導入が決まった場合、スムーズな支援につながるための具体的な周知方法と配布予定について伺う。</p> <p>(4) ヘルプカード・ヘルプマークについて、これから期待することや将来の方向性は何かを伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち11枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	緒方 重則議員	<p>1 個別施設の再編計画について</p> <p>2 個人情報保護法の運用基準について</p>	<p>平成 29 年 3 月、公共施設等総合管理計画が出され、個別施設ごとの取組方針や具体的な実施内容、時期を示した個別施設計画を平成 32 年度までに策定予定である。</p> <p>(1) 2、3年の間に各セクションにおいて長寿命化計画を策定し、再編の具体的な計画を進めていくとしていたが、現在の取組を伺う。</p> <p>(2) 施設改革のための組織体制は、庁内だけでなく民間も含め重要であると思うが、体制作りの取組を伺う。</p> <p>(3) 新庁舎建設や学校教育施設をはじめ時間的制限を受ける中で、検討時において単独ではなく他の施設とも当然関連してくると思うが考えを伺う。</p> <p>個人情報保護法により、本来必要とされる情報提供が行われないことで、民生委員の活動などに支障が来しているとの指摘がある。</p> <p>(1) 個人情報の扱いについての運用基準を伺う。</p> <p>(2) 過剰反応のないよう適切な対応・判断が求められていると感じるが、市長の考えを伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち12枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
12	山下 和義議員	1 庁舎建設について	<p>新庁舎建設については、伊佐市新庁舎建設検討委員会で今議論されている。ただ、これまで市長部局から検討委員会についての情報は一度も発信されていない。市民はどういう方々が検討委員会の委員なのか皆目わからない状態である。しかしながらある一部の私的な情報で委員の名簿が情報として出されている。またその中で委員に対する意見等を寄せるべきだとなっている。</p> <p>そこで、次の点について市長の見解を伺う。</p> <p>(1) このような大事な情報は市民みんなが平等に知るべきだと思っている。今後の市民に対する情報発信をどうしていくのか。</p> <p>(2) 市民に対してアンケート等を実施する考えがあるか。</p> <p>(3) 今後市民の意見をどのように新庁舎建設に生かしていくのか。また、パブリックコメントの時期等は。</p> <p>(4) 今後新庁舎建設までのスケジュールは。</p>	市長	
		2 国有林内の埋設除草剤について	<p>伊佐市における国有林内の埋設除草剤については、今までも何回か議会で議論されている所である。今のところ安全に管理されていると思っている。ただし、この頃は異常気象であり、今まで起きていない想定外のことが起きている。</p> <p>そこで、次のことについて市長の見解を伺う。</p> <p>(1) 今までの管理の状況、現地確認等の状況、対策等。</p> <p>(2) 将来の不安を防止する意味でも今林野庁に撤去を働きかけてもらいたい。</p>	市長	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち13枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
12	山下 和義議員	<p>3 産科医療体制確保支援事業の取組について</p> <p>4 結婚新生活支援事業等の取組について</p>	<p>県の事業として産科医療体制確保事業がある。今、本市は産婦人科に市独自の補助を実施している。ただ、伊佐市の将来の産科医療の体制は危ぶまれるのではないかと私は思っている。そこで、今のうちから産婦人科医等の確保のためにこの県の事業は有意義であると思う。取り組めないか伺う。</p> <p>地域少子化対策重点推進交付金の中に次の事業がある。取り組めないか伺う。</p> <p>(1) 優良事例の横展開支援事業 (2) 結婚新生活支援事業</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち14枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
13	植松尚志郎議員	1 人口減少対策について	<p>現在、新規就農者（45歳まで）に対し、年間150万円を助成する制度があり、これを利用して、私の自治会に加入された方の出身は関東であり、この人口減少時代に、伊佐地域に移住されることは、伊佐市にとっても本当にありがたいことである。お互いに助け合って伊佐市を更に住みよい「まち」にして、住みよい伊佐市を築きたい。住みよい伊佐市の人口対策の考えについて伺う。</p>	市長	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち15枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
14	久保 教仁議員	1 硫黄山噴火の対応 施策は。	(1) 大丈夫か、風評被害  (2) 畜産農家への稲わら確保状況は。  (3) 代替え作物の作付状況は。  (4) 再度、水田の乾田化策は考えられないか。	市長	

# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち16枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
15	柿木原榮一議員	<p>1 平成 30 年度全国学力・学習調査について</p> <p>2 公共道路沿いの植樹の維持管理について</p> <p>3 高校の再編成の動きは。</p>	<p>(1) 平成 30 年度全国学力・学習状況調査 結果の小学校・中学校の平均正答率の表があるが、中学校の数学 A、数学 B 理科は、県・全国との差が特に 13 点・14 点を超える開きがでているが、どのように感じられているのか。</p> <p>(2) 大口中央中・菱刈中の研究テーマ等の教科・領域等の欄は、学力向上となっているが、伊佐市の学校の教材等の整備は十分に整っているのか。</p> <p>(3) 毎年、伊佐市の教育行政を発行しているが、学力向上で、伊佐市教育委員会は議論等がなされ、機能しているのか。</p> <p>(4) 学校訪問で市単独訪問・教育事務所との合同計画訪問とあるが、教育事務所の地区教育行政要覧の指導に添っているのか。</p> <p>(1) 曾木の滝へ行く県道の整備が行われているが、歩道部分の桜の木が生育不良で抜いてアスファルトで埋められているが。伊佐市の観光地へ行く道路でもあるが、県からの説明並びに地区民にこれらの整備について理解を得ているのか。</p> <p>(2) 伊佐市の市街地の市道で、周辺の自治会の声を聴いてみたら、自治会で植樹をし、維持管理まで、自治会の負担になりつつある。どのような方向で考えているのか。</p> <p>(1) 先日、1 回目の来年度伊佐市内高校への募集人数の発表があったが、定数に達していない現状が続いている。高校再編成協議会の活動状況を聞きたい。</p> <p>(2) 県教育委員会の高校再編成の動きは、どのように把握しているのか。</p> <p>(3) 市長は再編成の県内関係自治体の会長を拜命していたが、3 年位動きが見えない。これからの活動内容・方向性について聞きたい。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>	



# 平成 30 年第 3 回定例会一般質問

平成 30 年 9 月 4 日・6 日・7 日

(17枚のうち17枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
16	畑中 香子議員	1 国保問題について	(1) 国保の県単位化による税の値上げは県内 19 市でごく少数であった。これまでは県内 19 市中税額が低いほうであったが、今回の値上げにより、県内における国保世帯の所得は下位であるにもかかわらず、県内でも上位の税額となったのではないかと。国保世帯の生活が困難を極めているため、国保税の値下げを行うべきではないか。 (2) 3 年後再び値上げを行うことを検討しているが、値上げは絶対に行うべきではない。国の方針でも住民負担の急激な増加は避けなければならないとされている。再検討するべきではないか。	市長	
		2 平和の問題について	(1) 今年の 3 月議会で、市長は平和首長会議のメンバーとしてヒバクシャ国際署名に賛同しており、連絡会に問い合わせ、署名をされることだったが、経過を伺う。 (2) 日本政府は唯一の被爆国であるにもかかわらず国連会議の「核兵器禁止条約」に反対した。また、安倍首相は憲法 9 条の改憲を強力に進める方針だが、このような政府の姿勢について平和首長会議のメンバーとして市長の見解を伺う。	市長	
		3 庁舎問題について	(1) 新庁舎建設検討委員会が立ち上がり審議中だが、進行状況について伺う。 (2) 建設の是非については検討されたのか。 (3) 防災拠点、ヘッドクォーターとして庁舎一本化の方針とのことだが、このことについて再度伺う。	市長	
		4 農業施設災害復旧単独事業について	(1) 旧菱刈町で実施していた、国の災害復旧事業にかからない 40 万円以下の災害復旧事業について住民からの要望が多いため、再び実施するべきではないか。	市長	